

授業科目	*パラグラフ・ライティング				単位	2		
履修	必修	関連資格	中一種免(英語) 高一種免(英語)		ナンバリング	EN21208J/ E		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP4-2 DP5-1			
担当教員	西原 真弓							
授業概要	<p>前期の「ライティング基礎」で養った力をベースに、教科書に載っているタスクをこなしていきながらパラグラフの書き方に関する理解を深めていく。また、ブレインストーミングやアウトライニングの仕方を学び、書く内容の広げ方や論理的な構成の作り方を学ぶ。それらの理解をベースに、提示されたテーマについて自分の考えを、適切な単語や構文を選びながら、パラグラフライティングの形式に沿った英文を書く力を養成する。パラグラフライティングから発展したエッセイやアカデミックライティングへの基礎を養成する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>パラグラフライティングの形式を理解し、その形式で英文を書くことができる。 社会のいろいろなテーマや問題について、自分なりの意見を持つことができる。 自分の意見を、自分の英語力に即したレベルで、英語で表現することができる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	45	0	40	15	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)			20		15	5	40	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)			10		15	5	30	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)			15		10	5	30	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
英語におけるパラグラフの概念を正確に理解し、単文レベルでは、基本的な英語の間違いがなく、十分意味を伝えることができ、パラグラフ単位の英文でも、十分にその意図が伝わる構成で書くことができる。 また、社会問題などについてパラグラフライティングやエッセイが書けるだけの自分の意見をしっかり持っている。				英語におけるパラグラフの概念を理解し、自分の主張を理解してもらえる英文を書くことができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	英語の論理展開の基本パターンを理解し、英語のパラグラフと日本語の「段落」の違いを分析する。	講義と演習	教科書購入確認、内容および活用方法確認。	30
2	topic sentence, supporting sentences, concluding sentence について詳しく理解する。	講義、演習	授業で学んだことを復習して、Paragraph Writing の構成をしっかりと頭に入れる。英文作成演習	30
3	The Process of Paragraph Writing (p.27-p.32)にしたがって、First draft まで書く。	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
4	The Process of Paragraph Writing (p.32-p.33)にしたがって、校正を繰り返し Final draft まで書く。	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
5	指示されたテーマ(explain your character)に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
6	指示されたテーマ(describe your daily schedule)に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
7	指示されたテーマ(give advice and instructions)に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
8	指示されたテーマ(compare and contrast two things)に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
9	指示されたテーマ(explain Japanese culture)に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
10	指示されたテーマ(describe data expressed in graphs)に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
11	指示されたテーマ(summarize what you have read)に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
12	モデルパラグラフから学ぶ	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
13	エッセイライティングとはどのようなものか理解する	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
14	最終レポートについての説明と準備作業	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
15	最終レポートについての準備作業とピアフィードバック	課題提出、講義、演習	レポート作成準備	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				

24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	基本的語彙力、英文法力、文章構成力、論理的思考力			
テキスト	Writing Facilitator <Revised Edition>/構造から学べるパラグラフ・ライティング入門【改訂版】 (著者) 静 哲人			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業内で適宜紹介する			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>英文で日記を付ける習慣をつけるなど、とにかく、なるべくたくさん、回数も多く、英語で文章を書くことが大切。リーディングはライティングのヒントになる。構造を分析しながら読むと構成をどのようにすれば論理的になるか学ぶことができる。</p> <p>英文を書くときに翻訳サイトの使用は禁止する。まずは、自力で英文を書けるようになることが重要である。遅刻(授業開始後 30 分以内)2回で欠席1回とする。</p>			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	<p>レポートは自分が選んだテーマで英文パラグラフを書いて提出する。レポートにはコメントをつけて返却する。</p> <p>レポート以外の提出物は3回目の授業以降に課せられるライティング課題を翌週の授業までに書いて授業に持ってくること。授業内でピアフィードバックを行い、校正した原稿にはコメントをつけて返却する。</p> <p>その他は主体的な取り組みの姿勢で評価する。そのため、居眠り・スマートフォンの操作などは評価方法「その他」の中で減点対象となる。</p>			

